

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和4年9月29日(木) 午後2時

閉 会 年 月 日

令和4年9月29日(木) 午後2時32分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 飯 野 眞 幸

教育長職務
代 理 者 塚 田 展 子

委 員 重 田 誠

委 員 神 宮 嘉 一

委 員 田 野 内 明 美

事 務 局 (説明員)

教育部長 小 見 幸 雄

公民館担当部長 川 嶋 昭 人

学校教育担当部長 山 崎 幹 夫

教育総務課長 小 池 郁 生

社会教育課長 茂 原 久 美 子

文化財保護課長 角 田 眞 也

中央公民館長 藍 美 香

中央図書館次長 齊 藤 寛 方

教職員課長 岡 田 朝 夫

学校教育課長 依 田 哲 夫

健康教育課長 長 岡 誠

教育センター所長 清 水 さとみ

高崎経済大学附属高等学校事務長 新 井 史 代

書記 教育総務課 宮 澤 信 宏

9月29日	会議に附した事件
議案第18号	令和4年度教育委員会の点検・評価報告書について
議案第19号	令和4年度高崎市文化財保護賞候補者の推せんについて
議案第20号	令和4年度末県費負担教職員人事異動方針について
報告連絡事項	令和4年度高崎市いじめ防止こども会議の開催結果について
	令和4年度各種音楽コンクール等の実績について
	令和4年度中体連総合体育大会の結果について

高崎市教育委員会 9月定例会会議録

教育長（飯野眞幸）

それでは、これより高崎市教育委員会 9月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第1 会期の決定といたしまして、会期は、本日1日といたします。

日程第2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、重田委員と神宮委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

教育長（飯野眞幸）

それでは、本日の議事に入ります。

議案第18号「令和4年度教育委員会の点検・評価報告書について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（小池 教育総務課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質疑ございますでしょうか。

委員（神宮嘉一）

ご説明があった5つの施策の視点の中で、「地域力を育む社会教育の充実」というのがあります。令和3年度の取組について書いてありますが、特に地域と学校において、コロナによって隔たりができてしまったといったことを耳にします。本市においても、課題ですとか、問題はありますか。

社会教育課長（茂原久美子）

社会教育課の事業は、どちらかというと地域と学校というよりは、公民館、一般市民の方が多いのですが、その中でも、生涯学習の推進において、各公民館の事業に学校関係者が加わってくださり、子どもたちを対象とした事業等も実施しております。コロナの関係で、どうしても人数の制限によって、数値的には目標に達していないものもありますが、すべての事業に関して、参加してくださった方にアンケートを取っております。そこでの満足度というものが、コロナ前とほぼ変わらない状態で推移できているかなと思っております。また、個別に意見を書いている中には、お子さんのことで、「個別的に悩み事があるって相談したい」「どこに相談したら良いですか」といったご意見も頂戴していますので、そういった場合には、担当部署と連携をとりまして、なるべく丁寧に繋げるように努力をしています。

委員（神宮嘉一）

一過性ではありませんが、また元に戻ってきたということで、非常に良いことだと思います。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することでご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第18号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第19号「令和4年度高崎市文化財保護賞候補者の推せんについて」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（角田 文化財保護課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することでご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第19号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第20号「令和4年度末県費負担教職員人事異動方針について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（岡田 教職員課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第20号は原案のとおり決しました。

続きまして、報告連絡事項に移ります。「令和4年度高崎市いじめ防止こども会議の開催結果について」の説明をお願いします。

（山崎 学校教育担当部長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

教育長職務代理人（塚田展子）

参加させていただいたこともあるのですが、実際に見ると、ここでお話を聞くのとでは違って「感動」の一言です。本当に素晴らしい試みだと思います。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

続きまして、「令和4年度各種音楽コンクール等の実績について」の説明をお願いします。

（依田 学校教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

続きまして、「令和4年度中体連総合体育大会の結果について」の説明をお願いします。

（長岡 健康教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

以上で、予定していた議事の審査、報告事項は終了いたしました。事務局からその他、報告等ありますか。

（「特になし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

事務局からはないようですが、この際、委員の皆様から、ご質問、ご意見はございませんでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

それでは、本日、塚田教育長職務代理者の教育委員としての任期中の最後の定例会となりますので、一言ご挨拶をいただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

教育長職務代理者（塚田展子）

ただ今、教育長からご紹介いただきましたが、あっという間に4年という月日が経ちました。本当に早いなと思っております。当初、正直4年間務められるのだろうか心配していました。皆様のおかげで、少しずつ教育行政や教育委員会の中に入ることができ、非常に感動することも多くありました。色々な行事に参加させていただく中で、先程お話がありました「いじめ防止こども会議」という、委員になる数年前にご指導いただきましたながらでしたが、参加させていただきました。子どもたちが各学校から2人ずつ集まるのですが、同じ学校の生徒が一緒になるということではなく、バラバラの班別になります。子どもたちが中心となってテーブルを囲んで話し合うのですが、煮詰めて出来上がった話ではなく、誘導しながら「はい、考えて話し合っね」という感じです。皆さん選ばれて来ているのはわかるのですが、若干の差がありまして、人前でしゃべるのが得意でなさそうな子もいますが、一緒に話している間に少しずつ話し始めて、最後には自分の考えをきちんと出すのです。そして、今回も宣言が出てきましたが、それを拾い上げて前の黒板に書いていく、そして、「高崎市こども宣言」「いじめ防止の宣言」を作り上げていく。私は教育の成果というのは、5年後10年後とずっと思っていたので、1時間半や2時間で、こういうふうにならぬと主体的に出来てしまうのは凄いことだなと思いました。それらを上手く仕上げた飯野教育長や学校の先生方も含めて、凄い力だなと本当に感心し驚きました。

また、コロナが始まってから、一斉休校や不規則な登校の状態の中で、先生方が今までの授業や部活動だけでなく、どうしたら感染を広げないかということで、本当に大変だったというのを覚えています。今でこそ、手洗いをするというのはごく当たり前ののですが、学校が始まった6月に、「委員で分散して学校を朝から見ましょう」ということで、私も見させていただきました。テント張って、そこで検温したり、1人ずつ声を掛けたりという、なんという大変なことだろうと思っていたら、更に先生方は授業の終わった後、感染予防のため消毒液で拭いていました。あれは、先生の仕事だったのですね。絶対に違うと思うのですが、当時はそうせざるを得ないという感じでやっておられました。私は、コロナ感染の問題も本当に大変だったと思うのですが、動きが止まって、社会的活動も制約され、それから行動も停止せざるを得ないという静かな状態だったか

からこそ、高崎市の教育の底力を見させていただいたような気がします。コロナ禍だから、こういう事をやりましたとかいうものではないし、点数もつけられませんし、実際すごいエネルギーを使われたと思っています。そこが凄いなと思っています。本当に、4年間色々教えていただいて、何とかここまでやってこられました。皆さん方のおかげだと本当にと思っています。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

素晴らしいお言葉をいただきました。代表して私からお礼の言葉を申し上げたいと思います。私は、塚田先生と個人的には30年来の付き合いです。私が県の教育委員会にいる時に、今のスクールカウンセラー制度が始まりました。その時は、群馬県の臨床心理士会が全面的に協力をしてくれてスタートしたわけですが、初めは県に2人くらい、2校くらいしか割り当てられないという中で、ある中学校の校長に「お引受けいただけますか」と言いましたら、「そういう人を受けたら、うちの学校が大変だということと同じなので、うちは結構です」と、最初はそれで断られました。それから、曲がりなりにもスタートしたのですが、スタートした後は、校長は相談内容を逐一、スクールカウンセラーに報告を求めるといったようなこともありまして、そういうことを教育委員会と臨床心理士会の間に入って調整してくれたのが塚田先生でした。群馬県のスクールカウンセラーの生みの親の1人と言えるのかなと思います。それから、長いお付き合いをさせていただきました。特に、塚田先生の心強いところは、子どもたちの心に寄り添うということが本当に長けていまして、学校教育課などは、時々先生にご相談をして、力を貸していただくということもございました。今、先生は事務所を持たれていますが、相談日を決めるのが大変難しいくらいの盛況だという話も聞いております。これから、教育委員という立場を外れますが、この4年間に培った我々との縁で、また先生にお願いすることもあるかと思いますが、その時には快くまたアドバイスをいただけたらと思います。本当にこの4年間を通じまして、塚田先生が教育委員会の重しをしていただけたかなと感じております。先生の益々のご発展とご健康を、心から皆さんと共に祈りをして、お礼の挨拶とさせていただきます。先生、ありがとうございました。

教育長職務代理人（塚田展子）

ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

以上をもちまして、教育委員会9月定例会を閉会させていただきます。
本日は大変ご苦勞様でした。